

女性活躍推進プラットフォーム事業【広島県三次市】

総事業費	10,300 千円
交付金額	2,500 千円

地域の実情と課題

- ・三次市は人口約50,000人で、特に若年層の女性の流出がより大きい。
- ・有効求人倍率及び女性就業率は上昇傾向にある。
- ・子育て世代を中心とした、現在就業していない女性が多様な働き方を選択できる環境が不可欠。

目的・目標

【中長期目標及び事業目標】

- ・女性就業率 H27:68.6% → R5:73.0%

【事業KPI】

- ・新規起業者数 目標 10人 → 実績 12人

事業の特徴

女性活躍推進プラットフォーム アシスタ lab. を拠点とした伴走型による就業・起業支援

- ・子育て世代の女性たちに特有の悩み(子育てや家事と仕事の両立、ビジネス経験の不足など)への対応、就業・起業意欲の掘り起こし、起業者の事業継続を支援
- ・起業・就職セミナー、個別相談
- ・先輩起業家、起業家間の交流促進 など

連携団体

働き方改革推進・働く女性応援会議ひろしま
 広島県(商工労働局)
 広島労働局
 三次商工会議所
 三次広域商工会

事業の効果

・「起業したい」「漠然としているけど、何かしたい」という女性の相談場所として定着し、起業家予備軍の掘り起こしが進んだ。

R5.3月末会員数 : 460人(準会員:2人)
 令和5年度以降の起業検討者数 : 33人

・従来からあった店舗を構えての小売業・飲食業に加え、店舗を持たないサービス業(出張型美容業など)等、起業業種の広がりが見られ、会員間の交流が促進された。

今後の課題

- ・アシスタ lab. の利用者拡大
- ・連携団体との情報共有と連携の促進
- ・起業者の事業継続・成長支援・コーディネート
- ・ターン・Uターン者への支援の拡大
- ・地域への認知度の向上

取組の経緯・めざす姿

- ・子育て世代を中心とした女性の就業・起業をめざし、平成30年4月に女性活躍推進プラットフォーム「アシスタlab.」を開設。
- ・関係機関と連携し、仕事と子育て・介護が両立できる環境づくりを進めながら、起業・就業に向けたセミナーや個別相談会などの支援を実施。
- ・女性が自らの能力やこれまでのスキルを生かし、自らが望む働き方をあきらめず、かつ経済的な自立を図ることをめざす。

セミナー・個別相談の実施

起業セミナーや就職セミナーなど、女性の多様な働き方に対応したセミナーを開催。

個別相談会では、起業し、成功している女性経営者など各分野で活躍する専門家にマンツーマンで相談できる。

会員の希望に応じて個別相談を実施するなど、切れ目のない支援・起業後の支援も展開している。



会員間の有期的なネットワーク構築

三次市内の女性起業家を「みよしアントレーヌ」として認定し、女性起業家の認知度向上を図る。また、交流会やコーディネートなどによる、会員同士の交流を促進。



トライアルセミナーの開催・マルシェ等への参加を支援

カフェの起業やハンドメイド作家など目指す会員のイベント開催・参加を支援。既に起業している会員の事業の課題に対して支援を行っている。

